



Dreams Come True

豊崎中学校 進路・キャリアだより

第8号

令和6年12月17日

豊崎中学校

○3年生は、進路説明会や市学力調査、三者面談前の事前面談を行い、いよいよ進路決定に向けて最終段階に来ていると言っても過言ではありません。また、各高校からも、特色選抜などの募集要項も出ました。いくつかの高校は、3年間の評定平均や欠席数などが特色選抜の出願要件（例：那覇高校「評定平均4.0」以上や豊見城南高校の3年間の無断欠席の合計が6回以下など）になっています。その要件を満たさないと出願できませんので、1・2年生の皆さん、今のうちから自分の進路を定めて、色々なことに挑戦しましょう。

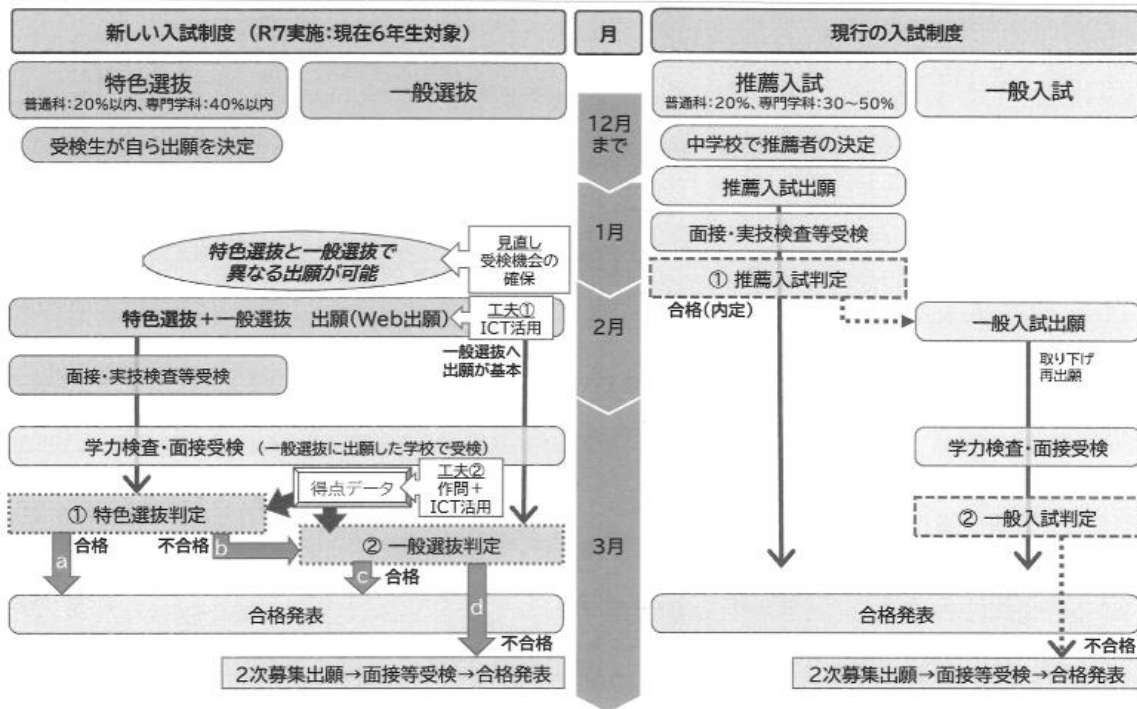
新しい入試制度について

変更点①推薦制度が無くなり、特色選抜になった

変更点②WEBでの出願になった。

特色選抜について ー入試制度はどのように変わるのかー

県立学校教育課



新制度における注意点

- ① 全受検者が一般選抜を受ける。 受けるパターンとしては「一般選抜のみ」「一般選抜と特色選抜」
- ② 合格発表は一般選抜・特色選抜同日に行う。
- ③ 特色選抜と一般選抜の両方で合格することはない。 *進路説明会で質問があった内容です。特色選抜で選抜されると、特色選抜での合格になります。特色選抜で不合格になると一般選抜にかけられることになります。両方で合格することはありません。
- ④ ③より、特色選抜で合格すると、その高校に行くことになるので、特色・一般両方を受検する際、特色選抜が優先になります。
- ⑤ 特色選抜で提出する実績については、WEB出願の時にデータ（スキャンや写真を撮ってのデータ）を添付する必要があります。実績の賞状などはきちんと保管しましょう。

*裏に、各高校から出されている、特色選抜の出願基準の一部を掲載しています。ご覧ください。

特色選抜出願要件(抜粋)

那覇高校	①3カ年、無届の欠席がないもの ②3年間のすべての教科の評定平均が4.0以上のもの
豊見城高校	3年生の科目で評定に1がないもの 3年間の全体の評定平均が3.7以上(特進)、3.0以上のもの(普通)
小禄高校	①評定平均値が3.2以上のもの*芸術教養コースは下を参照 ②「5%枠の受検者」は、評定平均値が2.8以上のもの
向陽高校	3年間の全体の評定平均が4.0以上のもので(普通科)、(国際文科)英語の平均評定が4.0以上のもの(理数科)数学及び理科の評定平均が4.0以上のもの
糸満高校	①3年間の評定平均3.3以上とする(特色選抜の受検対象) ②3年間の評定平均3.0以上とする(特別枠の受検対象)
開邦高校	評定平均4.3以上(小数第2位を四捨五入)
那覇国際高校	評定平均が4.0以上のものを受検対象とする(1~3年まで全科目、小数第2位を四捨五入)
南部商業高校	3年間の評定平均が3.0以上のもの
南部農林高校	全学科、3年間の評定平均は3.0以上で、3学年の評定に「1」がないもの 出欠の記録について3年間を通して無届欠席が10回以下のもの
沖縄水産高校	3年間の評定平均が3.0以上のもの(海洋技術・海洋サイエンス) 3年間の評定平均が2.7以上のもの(総合学科)
那覇商業高校	3年間の評定平均が3.0以上のもの(商業科)、評定平均3.2以上のもの(情報処理科)、評定平均3.5以上のもの(国際経済科)
沖縄工業高校	①3年間の評定平均が3.0以上のもの(電子機械科、建築科、土木科、工業化学科、生活情報科)、評定平均3.3以上のもの(情報電子科) ②3年間の欠席が10日以下(電子機械科、情報電子科、建築科、土木科)30日以下(工業化学科)、無届欠席が無いもの(生活情報科)

*小禄高校普通科芸術教養コース

- ・芸術教養コース(音楽専攻)・・・上記の全教科の評定3.2以上に音楽の3年間の評定平均が4.0以上
- ・芸術教養コース(美術専攻)・・・上記の全教科の評定3.2以上に美術の3年間の評定平均が4.0以上

*評定平均の出し方

- ・3年間の評定の合計÷27(ほとんどの高校で小数第2位を四捨五入すると指定)

注意:各高校が出している調査書に載っている教科の評定の出し方と違いますので、注意してください。

*調査書の教科の評定の出し方

5教科(国社数理英)の3年間の評定合計+技能教科(音美体技・家)の評定合計×1.5

*技能教科を1.5倍するところもあれば、英語を2倍するなど、高校・学科・コースによって計算方法が異なりますので注意。